

人それぞれの好みや体型に合わせて、流行のデザインや機能性に富んだ一点物(オートクチュール)を仕立てる。



ここに技あり!!

目に見える部分だけではなく、その人の使用用途や生活スタイルなども丁寧にヒアリングしながら、ただ単にお客様から求め

られたものを作るのではなく、服の着心地や飽きずに長く着られるものがあるかなども重視してデザインし、そのお客様のための洋服を仕立て上げます。

港町である横浜に外国由来の文化が輸入され、国内における洋服の需要が増加したことからこの仕事が生れました。

お客様の希望やイメージに合わせてデザインを決め、採寸、型紙作り、裁断、縫いの作業を行って、一着の婦人服を仕立て上げます。その工程の大部分は手作業によって進められます。

製図や縫製などの基本的な技術や知識を習得し、数を作れるようになるにはおおよそ10年程度の修行が必要です。ブラウス、スーツからフォーマルドレス、ウエディングドレスまで、全体のバランスはもちろんのこと、裏地や袖のボタンなど細部にまでこだわって、着る人のことを考えたオリジナルを作ります。

仕事の魅力

思い描くデザインを、自らの手で形として生み出せることに、大きなやりがいを感じています。忍耐力が必要ですが、完成品を試着したお客様の満足した顔を見られたときの喜びに勝るものではありません。

● 学ぶ

服飾系の専門学校や大学、職業訓練校

● 磨く

技能検定:婦人子供服製造技能士1~2級

● 活かす

アパレルメーカーや洋裁店で技術を磨き、開業するほか、洋裁教室を開いて指導する道もある。